

70 NEWS

life with stone
～ 石の温もりを、暮らしの中に～

みなさんこんにちは！今年はずいぶりの規制のないGWとなり、各観光地や高速道路など人があふれんばかりの活気となりました。皆様はいかがお過ごしになりましたでしょうか？このまま経済も上向きとなり、業界も活性化していくことを願うばかりです。それでは今回も、お役立ち内容いっぱいお届けいたします。

TOPIC 1 価格高騰を続けるステンレス

ご存じの通り、ステンレスの価格の高騰が止まりません。特に墓石業界において耐震補強金具として使用されるステンレス製の補強金具(右写真)は、業界として必要不可欠な商品です。ステンレスでよく知られているのは、SUS304ですが、価格が高騰している中、様々な素材が使用されるようになってきています。今回はステンレスと錆の関係から、様々なステンレス素材に関してまとめてみました。

最初は、ステンレスはなぜ錆びないかです。鉄やクロムの他にニッケルが含有されることにより、錆びに強い素材＝ステンレスが出来上がります。クロムやニッケルの含有比率により、同じステンレスでも錆びにくいステンレスから、比較的錆びやすいステンレスまで、約50種類ものステンレスがあります。錆びにくいステンレスとしてよく使用されるのが、SUS304、別名18-8ステンレスです。ちなみに18-8とは素材に含まれる成分の含有量を表します。つまり「クロム18に対してニッケルが8」含まれているという意味です。

防錆効果に対してはニッケルの含有率が重要です。しかし今回のステンレスの価格高騰の背景には、このニッケルが大きく関係しております。ウクライナへのロシア侵攻による影響から世界最大のニッケル産地であるロシアからの仕入れが非常に困難になっており、世界中でニッケルの価格が高騰しております。また、脱炭素(カーボンニュートラル)の推進により自動車のEV化に欠かせないバッテリーに必要な不可欠なレアメタルであるニッケルの価格が2020年に比べ2倍以上の高値で推移しております。この2つの影響を受けニッケルを使用するステンレスが大きく値上がりしているのです。

弊社ではニッケルの含有率を大幅に減らしつつも、防錆に関してはステンレス(SUS304)と同等以上の防錆効果をもった新素材「NSSC180」を使用した補強金具「TKアングル・TKストレート」を、以前より提案しています。NSSC180は化学成分比較表(右記)にもあるように、ニッケルの含有量を0.4%程に抑え、相場に大きくは左右されにくくしています。

とは言え、心配になるのが防錆効果です。実際に錆に対する耐久テストをしたのが右下の写真です。

今後ますます高騰し続けると考えられる中、石材店さまのコスト軽減に向けて参考にさせていただければと思います。商品に関しては、お近くの石材工具販売店様、あるいは当社HP:<https://touei.ne.jp/>でご確認ください。



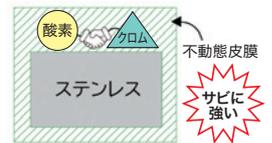
TKアングル



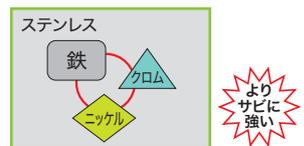
TKストレート



鉄にクロムを混ぜると
酸素とクロムが結びつき不動態皮膜を形成



ニッケルを加えることで
より錆びに強いステンレスができる



	ニッケル (Ni)	クロム(Cr)	銅(Cu)	ニオブ(Nb)	耐食性
NSSC180	0.4	19	18	0.4	◎
SUS304	8	18	---	---	◎
SUS430	---	16	---	---	△



試験条件: 沖縄県西原で曝露、6ヶ月間

TOPIC 2 中国での防水剤販売に関して

現在中国で日本製の防水剤(AD ホワイト・ADスーパー・グランドイシノール)の販売をしているのは当社だけです。しかしながら、当社が販売する量と中国で塗布された後に輸入される石の平米数には、大きな乖離があるのが現実です。そのため、水の吸上げ等によるクレーム発生を防ぐためにも、正規の商品を塗布しているかの管理が重要となってきます。

当社は中国での正規販売店として、販売管理を徹底して行っております。具体的には

- ①販売先情報(工場名・施工現場名等々)
- ②販売証明書の発行(右図)この2点で管理を徹底しております。

中国での防水剤の塗布時には、工場に対して販売証明書の確認をお願いいたします。中国での防水剤の在庫数に関しては、(有)アドバンスのHP(<https://www.ad-coat.jp/>)で確認をすることが出来ます。

現在中国のコロナによるロックダウンの影響で、商品の在庫数が少なくなっております。ロックダウン解除後に向けて準備をしておりますが、しばらくの間はご迷惑をお掛けすることをお詫び申し上げます。不明点や詳細は当社までお問合せください。

<中国での商品問合せ先> WeChat ID Touei-china 担当 張宝豊



TOPIC 3

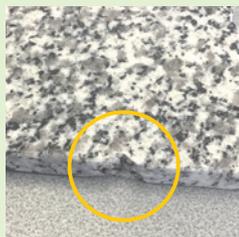
石材補修ボクにもできた！ G623編

今回よりお届けする弊社の業界未経験の新入社員によるチャレンジコーナー。石材補修ボクにもできたシリーズ！ 第一弾は石材の定番G623の欠け補修に挑戦してみました。使用する補修剤は屋外補修に適したAKEMIエパークリア510です。準備する道具は艶出しのポリッシングペーストと着色ペースト黒色、そして手袋・ウエットティッシュ、ヘラ2本、スクレーパーとクリアファイルです(右写真)。



- 1 欠けの部分は洗浄しよく乾燥させる
- 2 エパークリアを適量混合し欠損部へ充填。この際にほんのりグレー感を出すために(エパークリアが白すぎるため)着色材の黒色をほんのごくわずかだけ入れます。入れすぎますと真っ黒になりますので、入るか入らない程度です。少し盛る程度に充填します(余分な部分は後で削りますから大丈夫です)。クリアファイルで表面を押さえておくと後の削り作業が比較的楽になります。
- 3 乾燥後(この日の気温は25℃以上あったため1時間程度で成型できました)にスクレーパーで成型
- 4 アケポリッシュで艶出し研磨
- 5 完成

今回の注意点はG623の色感を出すために気持ち着色剤を入れましたが、AKEMIの着色剤は着色度が良すぎるため着色の加減に注意です！ 入るか入らない微妙な加減がポイントです！ 今後の補修作業の参考としてください。



1



2



3



4



5

TOPIC 4

床に付着した灯油の染み痕

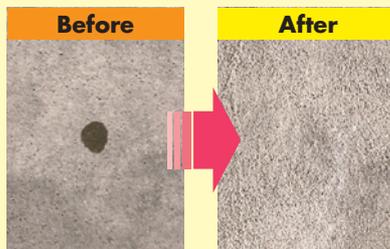
コンクリートの床に灯油をこぼしてしまいシミとなって困っております。除去するよい方法はありますか？

このようなお問合せを頂きました。灯油専用の除去剤というのはあまり聞いたことがございません。

石材用の機械油による染み痕除去ならおまかせの「オイルキラー」で対応できるか検証してみましたところ、染み痕に対して反応がございました。皆様のご家庭や職場、または工場などで灯油の染み痕でお困りでしたら一度お試しください。オイルキラーの使用法詳細はこちらの動画でご覧いただけます。

(<https://www.youtube.com/watch?v=Y1tH0MMZAKc>)

※あくまでも弊社での検証結果となり条件などによっては効果が出にくい場合もございます。特に油染みは浸透が早いので時間が経過すればするほど除去が厳しくなりますので、できる限りシミが付着した場合はお早めに対処されることをお勧めします。



Before

After

TOPIC 5

お得なキャンペーン情報



ケルヒャー特別応援キャンペーン！

黄色でおなじみのケルヒャー製品が今だけ特別価格で大奉仕中。

「カーペットクリーナーPuzz8/1C」「乾湿両用バキュームクリーナーNT30/1Ap」「100v冷水高圧洗浄機HD4/8P」「手押し式スーパークリーンSG4/4」「ドライクリーナーT7/1Plus」以上の6点が6月30日までの特別価格となっております。ぜひこの機会にご検討ください。

藤栄株式会社

大阪本社 〒578-0944 大阪府東大阪市若江西新町4-5-25
 東部営業所 〒327-0817 栃木県佐野市伊勢山町14-10

ウェブサイト
<http://touei.ne.jp>



フェイスブック
<https://www.facebook.com/touei.kenzai/>



商品についてのお問い合わせ・ご注文等は、お近くの石材工具販売店様までお問い合わせください。

TOUEI ドットニュースは、メールでいち早く配信しております。配信をご希望の場合は、web@touei.ne.jp へ、メールの本文欄に会社名・お名前をご入力の上、送信ください。(右側のQRコードで、上記のメールが開きます)

